

非常事態発生時の措置

このプリントは家庭内のよく見えるところにはっておいてください。

	大雨警報発令時 洪水警報発令時 大雪警報発令時 (「名古屋市」に)	暴風警報・暴風雪警報発令時 (「名古屋市」に)	避難勧告・避難指示発令時 (「猪高中学校学区内」に) 特別警報発令時 (名古屋市に)	震度5強以上の地震 もしくは、 周辺に甚大な被害が起こった時
① 登校前・在宅時	原則として登校 児童の登校に危険があると予想されるときは、安全が確保されるまで、保護者の判断で自宅待機。	午前6時までに解除 午前6時の時点で発令中 午前6時~11時までに解除 午前11時の時点で発令中	→ 平常通りの授業 → 午前中の授業中止 → 午後の授業を行う 昼食を済ませてから 13:00~13:10に学校に到着するように分団登校 (分団の集合時刻は分団ごとに決める) → 当日の授業中止	学校から連絡があるまでは自宅待機。
② 登校途中	原則そのまま登校。その後は「③在校中」に準ずる。			地震の揺れを感じたら、身の安全を守る。 地震が収まったら、原則登校する。
③ 在校中	原則授業を継続。 児童の下校に危険があると予想されるときは、学校の判断で学校待機。安全を確認後通常下校、または「きずなネット学校連絡網」で、学校から保護者に連絡した後、保護者に受け渡し。	直ちに授業を中止し一斉下校。 児童の下校に危険があると予想されるときは、学校の判断で学校待機。安全を確認後に一斉下校、または「きずなネット学校連絡網」で、学校から保護者に連絡した後、保護者に受け渡し。	解除されるまで校内待機。 解除され、安全を確認後に一斉下校、または「きずなネット学校連絡網」で、学校から保護者に連絡した後、保護者に受け渡し。	直ちに授業を中止し校内待機。 安全を確認後に「きずなネット学校連絡網」で、学校から保護者に連絡した後、保護者に受け渡し。
④ 下校途中	原則そのまま下校。その後は「①登校前・在宅時」に準ずる			地震の揺れを感じたら、身の安全を守る。 地震が収まったら、原則下校する。

- 警報が発令されそうな時には、情報収集に努めてください。
- 南海トラフ注意情報が発令された場合、学校から連絡がない限り、原則授業を行います。
- 上記以外にも、天候、通学路の状況などにより、登校時刻や下校時刻を遅らせたり、引き取りをお願いしたりする場合があります。その際は、「きずなネット学校連絡網」でお知らせします。
- メール、電話などの通信手段が途絶した場合は、「全校児童学校待機・保護者引き取り」となります。
- 緊急時、学校の電話は関係機関との重要な連絡に使用されます。電話での問い合わせはご遠慮ください。
- 強い台風が名古屋市を通過する確率が非常に高いと判断できる場合は、前日に教育委員会が休校措置を決定し、前日の12時までに保護者様へ「きずなネット学校連絡網」にて通知されます。